

社協の窓

「この広報は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています」

226号

2026年10月

事務局 ☎044-0003

俱知安町北3条東4丁目

保健福祉会館内 ☎22-4150

印刷 (有)旭太陽堂印刷



目次

P 2…第36回花壇コンクール審査結果

P 3…子どもから高齢者まで大集合！助in人祭り

俱知安高校生の歌声と参加者の笑顔があふれた「縁助居サロン」

P 4…後志管内の仲間と交流を深めた大会

防犯意識を高め、安心・安全なまちづくりへ～特別研修会を実施～

P 5…今年度における赤い羽根共同募金の募金活動について

P 6…赤い羽根共同募金の配分状況について

P 7…社会福祉協議会会員募集について

P 8…赤い羽根共同募金寄付金付きご当地ピンバッジ完成

第36回花壇コンクール審査結果

俱知安町花と緑のまちづくり推進委員会では、毎年10月中旬から希望される町内会や各種団体を対象に花苗の斡旋を行い、翌年6月上旬に配布を行い、その花苗を用いた花壇で俱知安の町を華やかに彩っていただいた事に大変感謝しております。

今年も素晴らしい花壇が多く、入賞数が合計13団体になりました。

優秀賞の3団体につきましては本誌表紙で、その他10団体は、こちらで紹介させていただきます。

なお、新たに町内会や各種団体(企業も含む)で花壇の作成を対象とした花苗の有償斡旋(ベコニア・インパチェンス・マリーゴールド・サルビア・ジニア ※変更の可能性も有)を希望される場合は、11月末までに事務局(T E L 22-4150)までお気軽にご連絡ください。



一般の部 奨励賞
東部長寿会



一般の部 奨励賞
八幡連合協議会



一般の部 奨励賞
六郷親交会



公共の部 奨励賞
まちづくり新幹線課景観係



公共の部 奨励賞
俱知安保育所ぬくぬく



フラワーロードの部 奨励賞
南陽振興会



一般の部 特別賞
北斗振興会



公共の部 特別賞
建設課公園施設係



公共の部 特別賞
北陽小学校



フラワーロードの部 特別賞
平和会

子どもから高齢者まで大集合！助in人祭り

8月5日（水）に助in人（ジョイント）祭りを開催しました。本会が実施する「いただきますの会」などに参加している高齢者をはじめ、小学生まで多くの皆さんにご参加いただきました。

当日は、倶知安警察署のご協力により、自転車シミュレーションコーナーや飲酒体験ゴーグル着用体験等を設け、大変な人気を集めました。また、理学療法士の岸本賢武先生による体操「しゃっきりバランス日和」も好評でした。

出店コーナーでは、民生委員、倶知安高校生、倶知安農業高校生のボランティアの皆さんにご協力をいただき、射的やヨーヨー釣りなどを無料で楽しんでいただきました。屋台コーナーでは、フランクフルトやたこせん、ベビーカステラなどが並び、大盛況となりました。

夏休み期間中ということもあり、児童・生徒と地域の皆さんが交流する機会となりました。会場には多くの笑顔があふれ、短い夏の思い出の一つとなりました。



食べ物を食べながら談笑される参加者



民生委員と高校生ボランティアとの記念写真

倶知安高校生の歌声と参加者の笑顔があふれた「縁助居サロン」

7月22日（水）に縁助居（エンジョイ）サロンを開催し、22名が参加しました。今回は、倶知安高校2年生18名が来訪し、合唱やハンドベル演奏による音楽交流のほか、高校生と一緒に折り紙で駒を作る活動交流を行いました。

合唱では、「時の旅人」と「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」が披露されました。その後、参加者全員で「涙そうそう」と「浜辺の歌」を歌い、最後にはハンドベルで「戦場のメリークリスマス」が演奏され、会場は美しい音色に包まれました。

折り紙による活動交流では、「みんな孫と同じような年齢だから、若さと元気をもらえるわ」と笑顔で話す参加者もあり、世代を超えた温かい交流のひとつとなりました。



合唱を披露する倶高生



折り紙による参加者との交流

後志管内の仲間と交流を深めた大会

8月19日（水）に泊村公民館において「第61回後志身体障害者福祉大会」および「第53回後志身体障害者スポーツ交流大会」が開催され、倶知安町身体障害者福祉協会から会員9名が参加しました。

後志身体障害者福祉大会では、式典・表彰が行われた後、ほくでん原子力PRセンター「とまりん館」館長による「原子力PRセンターとまりん館の紹介」と題した講演が行われました。

引き続き開催された後志身体障害者スポーツ交流大会では、輪投げ競争やじゃんけん大会などの競技を通して、参加者同士が親睦を深めました。

会員同士の交流はもちろん、後志管内の仲間との交流を深める貴重な機会となり、笑顔あふれる有意義な大会となりました。



輪投げ競争の様子



じゃんけん大会の様子

防犯意識を高め、安心・安全なまちづくりへ～特別研修会を実施～

7月21日（火）に倶知安町防犯協会では、北海道ガス（株）石狩LNG基地、北海道警察・北海道消費生活センターを訪問する特別研修会を実施し、役員・防犯推進員9名が参加しました。

今回の研修は、地域防犯活動への理解を深めるとともに、参加者同士の交流を図り、今後の町内会活動や防犯活動に活かすことを目的として開催したものです。

北海道ガス（株）石狩LNG基地では、普段見ることのできない施設を見学し、エネルギーが安定して届けられるまでの仕組みについて学びました。また、北海道警察・北海道消費生活センターでは、犯罪や消費者トラブルの事例を通して、被害を防ぐために日頃から注意することの大切さを学びました。

今回の研修を通じて、防犯に関する知識を深めるとともに、参加者同士のつながりを強めることができ、有意義な研修会となりました。今後も地域の皆さんとともに、防犯意識を高め、安心・安全なまちづくりを進めてまいります。



石狩LNG基地での様子



北海道消費生活センターでの様子

今年度における赤い羽根共同募金の募金活動について

赤い羽根共同募金は、皆さまの温かいご協力に支えられ、地域福祉を支える大切な財源となっています。

この募金活動は、本町の共同募金委員会をはじめ、関係する多くの方々のご尽力により、世代を繋ぎ80年の歴史ある「しくみ」に信頼と絆を重ねて募金活動を進めてまいりました。

今年も共同募金の計画や目標額を策定している矢先に、北海道共同募金会の職員による不祥事が発覚し、その内容については、倶知安町社会福祉協議会広報誌「社協の窓」225号（令和8年8月発行）にて、ご報告をさせていただいたところです。

この不祥事の全容は、9月上旬現在、未だ解明されておらず、北海道共同募金会では、第三者委員会を設置して委ねることとなりました。また、全道規模で配分額を受ける予定だった福祉関係団体には、全国組織である中央共同募金会が配分不足額を担うとの報道があり、安堵している状況です。

本会の募金方法は、後志管内では貴重な取組として、地域の募金委員の皆さまと顔が見える関係のもと、各世帯を訪問する大口募金を実施しています。この大口募金は、本会の募金実績額の約7割を占める歴史ある運動の根幹をなす取組です。

しかしながら、このような状況下において、募金にご協力くださる皆さまはもとより、ご尽力いただいている募金委員の皆さまに対して赤い羽根共同募金の冠の下、信頼を損なう事態が発生したことは、本会として誠に残念な事と感じております。

過日開催いたしました倶知安町共同募金委員会役員会及び評議員会、ならびに募金委員の皆さまが一堂に会した会議において、赤い羽根共同募金は80年の歴史ある「しくみ」ではありますが、北海道共同募金会のガバナンス改革や会計業務の適正化を注視する期間として一時立ち止まり、本年は募金活動を自粛することといたしました。

ただし、この赤い羽根共同募金という「しくみ」を決して否定するものではありません。本会は、「しくみ」の維持と「信頼」の回復を念頭に、今後も赤い羽根共同募金運動の機運を一から醸成させ、前に進めてまいりたいと考えております。

本年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まりました。

本会として、今回の北海道共同募金会の不祥事を全くなかったこととして、従前どおりの活動はできません。そのため、大口募金、戸別募金活動を自粛いたしますが、一方で募金にご協力していただける方々の窓口は、これまでどおり開設しており、募金のご一報をくださればお伺いいたします。

今後も経過の報告と合わせて、お知らせさせていただきます。

赤い羽根共同募金の配分状況について

皆さまから令和6年度に寄せられました赤い羽根共同募金につきましては、令和7年度に下記の配分先の事業へ助成を行いました。

(令和7年度の赤い羽根共同募金実績額は2,038,034円となっております。令和8年度の助成申請額836,034円に対して、現在の交付額が418,017円と今般の不祥事に伴い50%になっている状況です。)

令和6年度赤い羽根共同募金実績額：2,159,377円

令和7年度助成金額：1,002,377円

配分先：社会福祉法人俱知安町社会福祉協議会

1. 事業名：給食サービス事業

事業精算額：2,368,280円

助成額：50,000円

障がいのある方や高齢者の一人暮らし及び夫婦世帯を対象として、火曜日と金曜日の週2回、お弁当を配食しました。

2. 事業名：ボランティア指定校活動育成事業

事業精算額：250,000円

助成額：90,000円

町内の小学校3校、中学校1校、高等学校1校の児童・生徒を対象とし、家庭及び地域社会の啓発を図りました。

(小学校2校、高等学校1校は休止)

3. 事業名：地域子ども会育成事業

事業精算額：250,000円

助成額：50,000円

子ども会リーダーの育成、地域間交流のための各種事業の実施と参加等青少年の健全育成を図りました。

4. 事業名：俱知安町社会福祉大会事業

事業精算額：521,621円

助成額：300,000円

「ともに支え合う、安心、安全な福祉のまちづくり」を住民一人ひとりが作り上げていく事を目的に10月18日(土)にホテル第一会館で北海道大学病院関係者を講師にお招きして講演を行いました。

5. 事業名：高齢者地域サロン事業

事業精算額：165,000円 助成額：100,000円

高齢者の地域サロン活動として気軽に集まれるよう簡単な運動や体操の実施、外部講師を招いた講話の開催等を通して仲間づくりや介護予防の拠点として地域の絆を深めました。

6. 事業名：社協広報「社協の窓」発行事業

事業精算額：1,413,612円 助成額：412,377円

社協の行う各種事業、取り組みについて、関係団体や地域住民の活動等を掲載した広報誌を年4回発行しました。



俱知安町社会福祉協議会 会員募集について

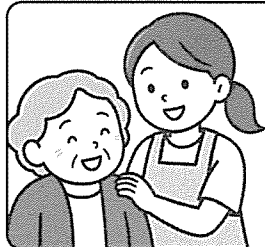
社会福祉協議会は地域の皆様に支えられた民間の団体です。皆さまが安心して暮らせる町を目指し地域福祉の推進に取り組んでいます。俱知安町社会福祉協議会に御加入いただいた会員様の会費は、地域の皆さまと協力して行っている「地域住民総参加の地域福祉活動」を進める為に活用させていただいております。

今後とも俱知安町社会福祉協議会の活動へ一層のご理解をいただき、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

また、社会福祉協議会の会員募集について、各町内会・自治会長様はじめ、関係団体の皆様にはご多忙中のところ社会福祉協議会の活動にご理解をいただき、会員の募集方についてご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

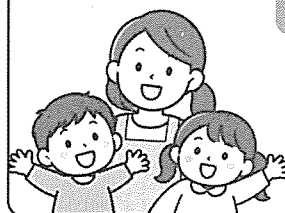
社協会員には3種類あります。

- ①一般世帯及び一般世帯で構成する町内会単位を対象とした一口500円・・・・・・・・一般会員
- ②会社・事業所・篤志家を対象とした一口1,000円・・・・・・・・賛助会員
- ③福祉施設・関係団体・機関を対象とした一口3,000円・・・・・・・・特別会員



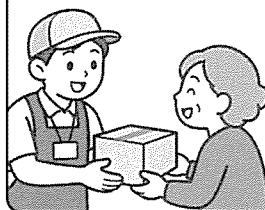
高齢者の見守り

ひとり暮らしの高齢者の見守り活動や、ふれあいサロンなどを通じて、安心して暮らせる地域づくりを進めています。



子ども・子育て支援

子育て中のご家庭への支援や、子どもたちの居場所づくりなど、次世代を育む地域の取り組みを応援しています。



ボランティア活動

地域で活動するボランティアの育成や活動の支援を行い、誰もが参加できる福祉のまちづくりを進めています。



地域のつながりづくり

町内会や関係団体と連携し、住民同士の交流の場づくりや、支え合いの仕組みづくりを通じて、温かい地域社会の実現を目指しています。

令和8年度社協会員加入者名簿一覧（敬称略）

個人名については、町内会ごとに希望された場合に掲載させていただきます。

賛助・特別会員の企業、会社や団体など、個人以外につきましては従来通り掲載させていただきます。

◎ 会員の個人情報、社会福祉協議会の運営並びに事業を円滑に推進するために適切かつ慎重に取り扱い、会員の管理並びに会員募集のために利用させていただきます。

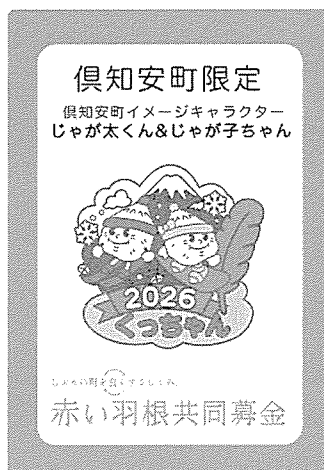
◆一般会員（令和8年7月から令和8年8月まで）

会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数
◎東栄会	328	◎ひらふスキー場		◎瑞穂二		◎巽自治振興会	
◎北陽振興会	130	第一町内会	2	三 好 昭 範	2	梶 本 俊 一	2
◎しらゆき町内会	50	◎比羅夫中央	22	三 好 民 義	2	梶 本 治	2
◎仲通り振興会	20	◎五号線振興会	60	村 元 剛	2	梶 本 靖	2
◎互輪町内会	200	◎南陽振興会	91	三 好 紳 仁	2	藤 田 和 樹	2
◎比羅夫二	12	◎八幡町内会	28	加 藤 征 弘	2	風 間 善 正	2
◎クドサン町内会	46	◎北友町内会	12	林 善 吉	2	川 崎 俊 治	2
◎富士見町内会	4	◎八号振興会	218	野 村 廣 志	2	（株）八百一の郷	2
◎ひまわり町内会	40	◎えぞ富士町内会	20	蒔 田 久 法	2		
◎大通会	25	◎中央睦会	41	猪 瀬 剛 平	2		
◎岩尾別町内会	20	◎南栄町内会	140	赤 石 愛 子	2		
		◎高校通り会	16				



赤い羽根共同募金 寄付金付きご当地 ピンバッジ完成

倶知安町共同募金委員会では、オリジナルデザインの倶知安町限定2026年度寄付金付きご当地ピンバッジが完成しました。



今年につきましては、北海道共同募金会の不祥事が起きたことにより、大口募金や戸別募金等は自粛とさせていただきますが、ピンバッジによる募金活動は行っていきたいと存じます。

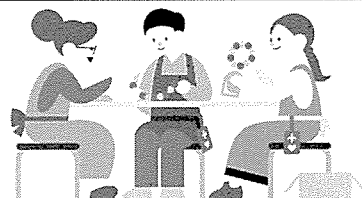
◆ 注意事項

本町以外の羊蹄山麓の町村共同募金委員会が作成したピンバッジは、数量限定でお取り扱いしておりますが、コラボレーション企画は今年度行っておりませんので、ご了承ください。

500円以上の募金で
ピンバッジを1個進呈します

募金のしくみ

募金にご協力いただいた金額のうち半分は、倶知安町共同募金委員会への赤い羽根共同募金として、倶知安町内で地域福祉活動を行う団体への助成に活用されます。



◆ 取扱場所

●くっちゃんまちの駅ぷらっと
(北1条西2丁目 ※カプセルトイの設置)

●倶知安町共同募金委員会
(北3条東4丁目 倶知安町保健福祉会館内)



ご寄付ありがとうございます

ご寄付は、それぞれの篤志により、恵まれない人や努力しながらも暮らしに困る人々のため、また、地域福祉の発展向上のため活用されます。

●社会福祉事業資金は、各種社会福祉事業の実施、運営のために活用させていただきます。

●ボランティアセンターへのご寄付は、次のようになっています。

- ・指定寄付…福祉施設や団体等への使用目的を指定するご寄付は本会でもお受けしています。本会が責任をもって指定された施設・団体等へお届けいたします。
- ・物 品…未使用の肌着や衣類、家電などの日用品は、努力しながらも恵まれない方々に配分しています。年末に行っている歳末物資配分でも活用しています。

金銭のご寄付には、「寄付金控除」が受けられる領収書を発行し、
金銭・物品ともに御礼状を出させていただきます。

次の方々よりご寄付をいただきました。皆様の温かいご篤志に対して厚くお礼申し上げます。
(令和8年7月から令和8年8月まで・敬称略)

旭 克久 江川 秀則 阿部 敏洋 中井三紀子
金子 和憲 菊地 雅之 田村登久江 前田ひとみ
定居 勝弘 中林セイ子 加藤 直己

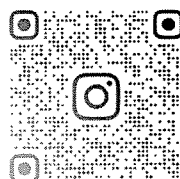
ボランティアセンターへご寄付ありがとうございます。(敬称略)

◎物 品

野地 茂 お米、レトルト食品、カップ麺、乾麺、缶詰、
パックご飯、めんつゆ調味料等

◎社会福祉の推進を図るため、ご寄付をいただいた方の氏名を掲載させていただきます。掲載を希望されない場合はあらかじめお申出下さい。

倶知安社協
Instagram



KUTCHAN_SYAKYO